

## 第6回早稲田大学次世代建設産業モデルシンポジウム

### 「五輪後の建設産業の企業環境と経営戦略を考える」 ～先進事例に学ぶ競争力強化の進め方～、開催のご案内

3月14日（火）於：早稲田大学西早稲田キャンパス 57号館 201 教室

早稲田大学理工学術院総合研究所次世代建設産業モデル研究会（東京都新宿区、代表：嘉納成男）は、平成29年3月14日火曜日13時30分より、早稲田大学西早稲田キャンパスにて、「五輪後の建設産業の企業環境と経営戦略を考える」～先進事例に学ぶ競争力強化の進め方～、というテーマでシンポジウムを開催いたしますので、お知らせいたします。

建設産業の事業規模はここ数年50兆円を維持し、一部には投資用物件などを中心に過熱感も見られます。しかし、五輪後の建設産業の事業環境を考えると、本格的なストック型社会の到来が迫るなかで中長期的に市場の漸減も予想されます。

さらに、市場回復の中で、人口減少社会到来による経済力の低下や建設就労者の不足、さらには建設産業内における2極化の進行なども顕在化しています。

本研究会では、昨年は次世代の担い手を確保し、持続的な事業活動が可能な産業に転換できるかどうかに関心をもち、シンポジウムを行いました。

今年は、企業経営が改善された今が将来の発展を考えた戦略を創るチャンスと考え、「五輪後の建設産業の企業環境と経営戦略を考える」シンポジウムを行います。

本シンポジウムも、今回で6回目を迎えます。第1回は東日本大震災の翌年で、建設産業の閉塞状態を打開し新たな発展に向けたビジョンを描こうと始めました。

それからの6年間、建設産業を取り巻く事業環境は様変わりしましたが、このシンポジウムはその変化を先取りするものとして注目され、毎年建設会社や設計事務所の幹部社員200名以上が集まって活発な討議を行ないます。

特に今年のシンポジウムでは、第一線の実務者による5つの先進事例紹介の講演を中心に構成し、自社の中長期戦略を描く手がかりとなるシンポジウムにしました。

今回も是非多数の参加を期待しています。

本件に対する問い合わせ先：「早稲田大学次世代建設産業モデル研究会」  
〒169-8555 新宿区大久保3-4-1 早稲田大学 55号館S棟 509A室  
早稲田大学理工学術院総合研究所 招聘研究員 五十嵐健  
Tel・Fax：03-5286-3108 携帯：090-4660-0969  
E-mail：tksigarashi@yahoo.co.jp

## 【シンポジウムの概要とプログラム】

### [シンポジウムの概要]

タイトル：第6回早稲田大学次世代建設産業モデルシンポジウム

テーマ：「五輪後の建設産業の企業環境と経営戦略を考える」

～先進事例に学ぶ競争力強化の進め方～

日時：平成29年3月14日（火）13：30～17：30（開場12：30～）

場所：早稲田大学西早稲田キャンパス57号館2階201教室

主催：早稲田大学理工学術院総合研究所次世代建設産業モデル研究会

後援：国土交通省、日本建築学会、建設経済研究所、空気調和・衛生工学会  
日本建設業連合会、全国建設業協会

参加費：3,000円（資料代を含む）

懇親会：終了後懇親会を予定：18：00～19：30 56号館地下1階カフェテリア  
（会費4,000円、申し込はシンポジウム申込と同時）

### [プログラム]

開会：13：30（開場12：30～）

1）主題解説：13：35～14：00（25分間）

「建設産業の長期の市場動向と企業力強化の方策」

早稲田大学次世代建設産業モデル研究会 五十嵐健

2）特別講演：14：10～14：35（25分間）

「人口減少社会における建設産業の持続的発展を考える」

国土交通省土地・建設産業局建設業課長 平田 研

3）先進事例紹介：14：50～17：20（25分×5+途中休息）

①「プラントエンジニアリングとその国際化—その発展を支えた事業手法」

有限会社プラントアルファ取締役社長 菅 伸介

②「クラウドビジネスの最新動向と建設産業—情報活用による産業力強化」

株式会社MCデータプラス代表取締役社長 秋山光輝

③「事業特化による効率経営の追求を目指して—企業の再生から発展へ」

日本建設株式会社専務取締役管理本部長 川上耕司

④「現場力の強化を考える—170人の左官職人を核にした事業拡大」

株式会社濱崎組専務取締役高松支店長 濱崎貴司

⑤「PFI事業の拡大に向けて—建設と金融の融合を考える」

前田建設工業株式会社取締役常務執行役員事業戦略本部長 岐部一誠

4）まとめ（10分間）

前掲 五十嵐健

### [申込方法]

参加希望者は、氏名、所属機関（機関名&所属）、E-mail アドレス、懇親会出席の有無を記入の上、シンポジウム参加申し込みと書いて下記アドレスへお送りください。参加証をメールにて送付いたします。尚、定員（200名）になり次第締め切らせていただきます。また事務処理の都合上、申し込みはメールのみとさせていただきます。ご了承ください。申込先アドレス E-mail：[s.sugimoto3@kurenai.waseda.jp](mailto:s.sugimoto3@kurenai.waseda.jp)

